

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2014年 3月 1日(土) 10時 00分～15時 00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/8名、団体会員(明石高専)/7名、事務局/1名 計 16名

● 午前

今日は、2ヶ月ぶりに明石高専の先生・学生の皆さんが参加され、総勢16名のにぎやかな活動になりました。今日午前中の活動は、まず散策路の一期工事区間の西側斜面で小竹などの下刈りをしました。

作業を始める前に、エノキの枯れ葉がたくさん落ちている場所で、ゴマダラチョウの幼虫探しをしましたが、残念ながら見つけることができませんでした。

16名が取り組んだ下刈り作業が終わると、斜面は見違えるほどすっきりしました。その後、散策路の最終区間に移動して開通式をしました。散策路プロジェクトの計画から施工まで中心になって活動された今福さんが開通の挨拶とテープカットならぬ「つるカット」をしたあと、最終区間の通行止めの竹の杭を抜きました。

● 午後

午後は、参加メンバーが会議室で「どんぐりトロ」の工作に取り組みました。それぞれが色々な発想と工夫で個性のある作品ができあがり、楽しいひと時を過ごすことができました。これからも、このようなイベントも活動の中に取り入れて行きたいと思えます。

ゴマダラチョウの幼虫を探すメンバー



下刈り作業中のメンバー(その1)



下刈り作業中のメンバー(その2)



左と同じ場所の下刈り作業後の様子



散策路最終区間で枯れ木の徐伐



最終区間の開通式。今福さんの「つるカット」



「どんぐりトトロ」作りに夢中のメンバー



メンバーが作った個性あふれる「どんぐりトトロ」



作品を前に参加メンバーで記念撮影をしました。



● 次回 : 2014年 4月 5日(土) 10:00から 定例活動。

次回の活動日には、公園内のサクラも咲いていると思います。新年度の最初の活動です。たくさんの皆様のご参加をお待ちします。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

3月に入りましたが、今日は曇りがちで昼過ぎからは小雨も降り出すという、春の陽気には恵まれない天気でした。それでも、カメムシの仲間などの昆虫やカタツムリなどが姿を見せてくれました。

植物では、春の花のホトケノザとヒメオドリコソウが並んで咲いていました。また、カンサイタンポポも小さなつぼみを付けていました。ノシランも、つややかな青い実を付けていました。

野鳥では、先ずふもとの住宅地で10羽ほどのハッカチョウが群れているのを観察しました。北浦池ではカイヅブリとカワウ、アオサギの姿が見られました。公園内では、キジバト、ヒヨドリ、ウグイス、ジョウビタキ、シロハラ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、ハシブトガラス、トビ、コゲラ、メジロ、アオジ、カワラヒワを観察しました。

カメムシの仲間(その1)



カメムシの仲間(その2)



カメムシの仲間(その3)



ゴマダラチョウの幼虫を探しているときに出て来たカタツムリ



こんな小さなカタツムリも見つけました。



ホトケノザ(左)とヒメオドリコソウ(右)



ノシランの青い実



カンサイタンポポ。中心に小さな蕾が見えます



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

アオジ



メジロ



ハッカチョウ



ヤマガラ



カワラヒワ



午前中の活動を終わって、昼食のため会議室に戻る途中で、川島さんが見慣れない野鳥を見つけました。長田君が撮影した写真を、野鳥の図鑑と見比べて「アリスイ」というキツツキの仲間であることが分かりました。日本野鳥の会のベテランでも見たことがないという、珍しい野鳥だそうです。

めったに見られない珍しい野鳥「アリスイ」

